



名鍍会報告

H23. 12

名鍍会活動について報告させていただきます。

平成23年10月17日(月)、名鍍会10月度例会が愛知県鍍金工業組合2階講堂にて開催されました。

今回は名鍍会50周年記念事業の時に、ドイツ視察研修旅行を行った際、めっき工場を見学させていただきお世話になったリースメタル社の社長様が来日されるとの事で、名鍍会だけでなく鍍金組合の組合員の皆様にもご案内して合同での例会となり、あわせて38名のご出席をいただきました。



内容は「ドイツのめっきの現状」というテーマでしたが、自分の会社の紹介と自分が今やっていることのお話でした。

社長様は、自分の車を20年以上も乗っていて、ボンネットの中の写真を撮り、エンジンルームのまわりのめっき部分は全く錆びていないと、めっきの耐食性の素晴らしいところをアピールされ、何年くらい乗れるかものかと今でもその車に乗っているそうです。

また、作業時間は昼の2時までで毎日終了とも言われていました。さらに、年間売上は約6,000万くらいで、それでも毎年、海外旅行にも行けると話され、ドイツの方が日本より物価が安いのでしょうか？

そういった興味深いお話をうかがい、楽しくまた羨ましく思った例会でした。

ダンケシェーン。

N. Y記